

2012 年 7 月 17 日

株式会社 信州さがみ典礼
住友三井オートサービス株式会社

信州さがみ典礼 EV社用車（ミニキャブ・ミーブ）の活用で社会・環境貢献促進へ ～住友三井オートサービスよりリース導入～

株式会社信州さがみ典礼（本社：長野県上田市、代表取締役会長：池田成彦、以下「信州さがみ典礼」）は、住友三井オートサービス株式会社（本社：東京都新宿区、社長：佐藤誠、以下「住友三井オートサービス」）よりリースを通じて、電気自動車「ミニキャブ・ミーブ」2台を社用車として導入します。

信州さがみ典礼は、長野県内において冠婚葬祭事業を手がける信州玉姫殿グループの1社で、人生の大切な節目である結婚と葬儀の二大儀式のお手伝いをする事業者として、質の高いサービスの提供の精神と地域社会の発展への寄与を強く意識した経営を行なっております。具体的には、「子ども医療・福祉・自立支援等目的の寄付金付ご返戻品の提供」、「返礼品等の過重包装のエコ化」「飲酒運転撲滅運動への協賛」や、グループ会社を通じた「大規模災害時の開放を想定した葬祭場の新設・開業」等を実施し、地域に親しまれる施設運営を目指してまいりました。

今般、信州さがみ典礼では、主に葬儀を行なわれるお客さまとの打合せや、移動・運搬を目的用途として、荷室に改造を施した電気自動車「ミニキャブ・ミーブ」を2台導入いたしました。電気自動車（以下「EV」）の活用により、特に夜間のエンジン騒音の緩和や、排出ガスゼロ化が実現し、地域社会・環境への負荷をかけずに、お客さま宅の軒先近くまで、不安をかけることなく車両をつけることができ、大切な儀式への対応に、より集中して取組めるものと考えております。上田法事センターと新設する国分法事センターに設置する「EV用急速充電器」はお客さまにも開放させていただきます。

なお同車両には交通事故削減を重視し、住友三井オートサービスが提供するテレマティクス運行管理装置「Dr. ADVICE」と車間距離支援・衝突防止補助システム「Mobile eye」を搭載致しました。今後、お客さま訪問用社用車両は順次、同システムを搭載したEVに切り替えていく方針です。

住友三井オートサービスは、「クルマ社会の発展と地球環境の向上への貢献」を理念に掲げ、グリーン・フリート・マネジメント（Green Fleet Management）をキーワードに、EVをはじめとした環境志向の電動車両の普及に向けた取り組みの一環として、EV導入企業および導入を検討される企業へのサポートに積極的に取り組んでおります。EV導入前のコンサルタントからインフラ整備、導入後のメンテナンスまで、お客さまに快適・安全で、且つ効率的な車両管理体制構築に向けたワンストップサービスを早期からお客さまへ提供してまいりました。

今般、地域を代表する企業と連携し、社会・環境貢献活動を更に積極化するために、EV「ミニキャブ・ミーブ」を社用車両として順次導入していく信州さがみ典礼に対し、住友三井オートサービスでは、長年のEV導入実績と経験値を基盤に、信州さがみ典礼のニーズに応じた、架装対応や補助金関連手続から導入後のメンテナンス対応迄、円滑な車両導入サポートを実施してまいります。

[今回導入された社用車両]



■本件に関するお問い合わせ先

株式会社 信州さがみ典礼 (URL: <http://www.n-sagami.com/index.html>)

〒386-0027 長野県上田市常磐城 3-2236-2

担当 : 総務部 松久 (マツヒサ)、大王 (ダイオウ)

電話 : 0268-25-3366

住友三井オートサービス株式会社 (URL: <http://www.smauto.co.jp/>)

〒163-1434 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル

担当 : 広報室 松木 (フナキ)、高橋 (タカハシ)

電話 : 03-5358-6634、03-5358-6669